

1986-90 年

論文

* 学術雑誌 (筆頭著者)

1986 年

Yersinia pseudotuberculosis感染症—千葉県における集団発生例— ; 矢崎廣久 : 医学のあゆみ、138(3),184-185.

1987 年

小学校における ***Yersinia pseudotuberculosis***感染症の集団発生例 ; 三瓶憲一, 内村眞佐子, 小岩井健司, 高木謙二, 矢崎廣久, 七山悠三, 太田原美作雄 : 感染症学雑誌、61(7),763-771.

1988 年

平行線定量法(Parallel line assay method)を用いたELISA法(酵素抗体法)による百日咳抗体測定 ; 内村眞佐子, 北山秋雄, 堀内善信, 太田原美作雄 : 臨床と微生物、16(2),205-210.

1989 年

Aspergillusならびに***Penicillium***属糸状菌の産生する玄米細織の分解酵素について ; 高橋治男, 渋谷直人, 矢崎廣久, 木村修一 : 日本農芸化学会誌、64,27-34.

1990 年

平行線定量法を用いたELISA法による人血清中ジフテリア抗体の測定 ; 内村眞佐子, 高木謙二, 北山秋雄, 矢崎廣久, 堀内善信 : 日本感染症学雑誌、64,967-972.

Penicillium citrinumおよび***Aspergillus flavus***接種蒸し白米粒の内部におけるシトリニンならびにアフラトキシンの分布 ; 高橋治雄, 矢崎廣久, 真鍋 勝, 松浦慎治, 木村修一 : マイコトキシン、31,49-53.

* 学術雑誌 (共著)

1988 年

[***Vibrio cholerae*** O1 Adherence to Villi and Lymphoid Follicle Epithelium: In Vitro Model Using Formalin-Treated Human Small Intestine and Correlation between Adherence and Cell-Associated Hemagglutinin Levels ; T.Yamamoto, T.Kamano, M.Uchimura, M.Iwanaga and T.Yokota : Infect. Immun.,56,3241-3250.](#)

1990 年

VIBRIO CHOLERAЕ O1 ADHERENCE TO HUMAN AND RABBIT SMALL INTESTINAL MUCOSA AND PRODUCTION OF CELL-ASSOCIATED HEMAGGLUTININS ; T.Yamamoto, F.Maeda, M.Uchimura, T.Yokota and

S.Kuwahara : Advances in Research on Cholera and Related Diarrheas (7,eds, R.B Sack, Y.Zinnaka), 8-18

AN IMPROVED ELISA SYSTEM FOR THE MEASUREMENT OF IgG ANTIBODIES AGAINST TOXIN (PT) AND FILAMENTOUS HEMAGGLUTININ(FHA) IN HUMAN SERA ; Y.Sato, H.Sato, H.Kodama, M.Uchimura, N.Miwa, T.Kobayashi, E.Yamamoto, I.Fujita and T.Kumamoto(1990) : Symposium on Pertussis: Evaluation and Research on Acellular Pertussis Vaccines; Dvelop. biol. Standard.(S.Kargar, Basel),167-174.

*** 情報誌等**

1988 年

穀粒における汚染カビの侵入菌系とカビ毒の分布状態について ; 高橋治男 (1988) : フードケミカル,5,40-47.

1990 年

Vero毒素産生性大腸菌 ; 内村眞佐子 : 検査と技術,19(3),244-245.

学会発表

1985 年

食鳥処理場の汚染調査における試料採取法の比較 ; 食鳥肉に関する衛生微生物学的研究(第 1 報) ; 三瓶憲一, 藤野訓男, 徳丸雅一, 今野純夫, 品川邦汎, 小沼博隆, 倉田 浩 : 第 49 回日本食品衛生学会

食鳥肉に関する衛生微生物学的研究(第 2 報),食鳥処理場および小売店から採取した食鳥肉の細菌汚染状況 ; 三瓶憲一, 徳丸雅一, 藤野訓男, 今野純夫, 品川邦汎, 小沼博隆, 倉田 浩 : 第 49 回日本食品衛生学会

腸チフス菌のモデル浄化槽における消長 ; 三瓶憲一, 小岩井健司, 中山和好, 成富武治, 吉田 豊, 七山悠三 : 第 44 回日本公衆衛生学会

辛子蓮根によるボツリヌス中毒 ; 小岩井健司, 内村眞佐子, 矢崎廣久 : 第 7 回千葉県臨床衛生検査学会

食鳥処理場におけるカンピロバクターの汚染実態 II ; 小岩井健司, 三瓶憲一, 矢崎廣久, 北村忠夫, 江畑嘉臣, 今井和子, 野口英生 : 第 24 回千葉県公衆衛生学会

1986 年

千葉県で発生した *Y.pseudotuberculosis* による集団事例 ; 三瓶憲一 : 第 5 回エルシニアの生態学研究会

千葉県で発生した *Y.pseudotuberculosis* 集団発生 ; 三瓶憲一, 小岩井健司, 内村

眞佐子，高木謙二，矢崎廣久：第 60 回日本感染症学会

小学校における *Yersinia pseudotuberculosis* 感染症の集団発生例；小岩井健司，三瓶憲一，内村眞佐子，高木謙二，矢崎廣久：衛生微生物技術協議会第 7 回研究会

小学校における *Yersinia pseudotuberculosis* 感染症の集団発生例；三瓶憲一，小岩井健司，内村眞佐子，高木謙二，矢崎廣久，太田原美作雄：第 35 回日本感染症学会東日本地方総会

食肉における各種食中毒菌の汚染実態と検体量について；三瓶憲一，梅迫誠一，徳丸雅一，藤野訓男，今野純夫，神谷隆久，国府島勇三，品川邦汎：食品衛生微生物研究会第 7 回学術講演会

食鳥肉に関する衛生微生物学的研究－食鳥処理場における処理工程(と体解体法および中抜き解体法)の比較－；三瓶憲一，藤野訓男，徳丸雅一，沼博隆，品川邦汎：食品衛生微生物研究会第 7 回学術講演会

小学校における *Yersinia pseudotuberculosis* 感染症の集団発生例；小岩井健司，三瓶憲一，内村眞佐子，高木謙二，矢崎廣久，太田原美作雄：食品衛生微生物研究会第 7 回学術講演会

サルモネラの感染による食中毒を起した症例；三瓶憲一，草野義久，鈴木輝男，馬場博美，武沢春雄：第 8 回千葉県臨床衛生検査学会

小学校における *Yersinia pseudotuberculosis* 感染症の集団発生例；三瓶憲一，内村眞佐子，小岩井健司，高木謙二，矢崎廣久，加瀬恭子，寺牛正和，木川 彰，植村泰之：第 25 回千葉県公衆衛生学会

1987 年

我が国で初めて確認された乳児ボツリヌス症について；内村眞佐子：衛生微生物協議会第 8 回研究会

国内産ならびに輸入落花生の糸状菌分布、特にアフラトキシン産生菌について；高橋治雄：衛生微生物協議会第 8 回研究会

1988 年

ELISA 法による百日せき抗体測定について；内村眞佐子：衛生微生物協議会第 9 回研究会

平行線定量法による百日咳抗体測定；内村眞佐子：第 8 回 ELISA 研究会

千葉県における冷却塔冷却水からの *Legionella* の検出状況；小岩井健司，高木謙二，岸田一則，矢崎廣久，小倉 廣，太田原美作雄，三瓶憲一：第 27 回千葉県公衆衛生学会

1989 年

Listeria monocytogenes の市販ナチュラルチーズからの検出状況；高木謙二，矢崎廣久，小倉 廣，太田原美作雄：第 7 回日本獣医学会

平行線定量法を用いた酵素抗体法(ELISA 法)によるジフテリア抗毒素抗体の定量；内村眞佐子，高木謙二，矢崎廣久，太田原美作雄：第 63 回日本感染症学会総会

平行線定量法を用いた ELISA 法によるジフテリア抗体測定；内村眞佐子：第 9 回 ELISA 研究会

Vero toxin 産生大腸菌 O111:H-による下痢症例；内村眞佐子：第 2 回地研全国協議会関東申信静支部細菌研究部会

Vibrio mimicus のヒト小腸への粘着；内村眞佐子，山本達男，横田 健：第 63 回日本細菌学会総会

1990 年

Vero 毒素産生大腸菌 O111:H-による散発下痢症例について；内村眞佐子，鶴岡佳久，福田トヨ子，鈴木和夫：第 64 回日本感染症学会